



進路だより

オープンキャンパスに参加しよう！

新年度が始まり1ヶ月が過ぎ、新たな生活に慣れてきた頃かと思います。慣れてきたからこそ、様々なものに目を向けられる機会が増えてくると思いますので、自分の進路について考える機会も大切にしてください。

大学・専門学校などのオープンキャンパスが始まってきます。志望している学校はもちろん、同じような学部・学科がある学校にも参加し、「他の学校とどう違うのか」「自分にとってはどちらが良いのか」など、比較する情報を収集しましょう。オープンキャンパスの日程などは各学校のホームページに載っていますので、各自で調べて積極的に参加してください。後回しにせず、できるうちにコツコツと進めることが大切です。



進路を考えるにあたって

昨年度の公立高等学校卒業者（北海道）の就職内定状況です。

3月末決定率		
道内	道外	全体
97.4%	94.0%	97.2%

これを見ると決定率は良いと感じると思います。実際に多くの企業で人手不足を感じており、求職者よりも企業の求人数の方が多い「売り手市場」となっています。だから安心というわけではありません。令和6年3月までの新規高校卒業者（北海道）の3年以内の離職率は“**45.3%**”となっています（全国平均は38.4%）。

決定率が高い、売り手市場だから大丈夫と高をくくっていると、いつか痛い目を見ることになります。今の時代、転職することが悪いことではありませんが、早期離職や転職を繰り返すと、企業から「長続きしない、根気がない」と思われることが多く、次の就職先を決めるのが厳しい状況になる場合があります。

早期離職を防ぐために大切なことは、「**自己分析**」です。自分の性格や強みを理解したり、苦手なことを把握しておくことが進路先を考える上でも重要なポイントになります。自己分析をするために、様々なことを経験し自分のことを知る機会をつくる必要がありますので、部活動、ボランティア、アルバイトなど校内外に問わず、様々な活動に積極的に挑戦していきましょう。また、家族や友人、先生方からも分析をしてもらうことで、自分では思っていなかった一面に気づかされることもありますので、お互いに話しをしてみるのも良いと思います。



進路指導室を今後皆さんが活用できるように、利用マナーを配付します。進路に関する資料等がありますので、積極的に利用してほしいと思います。
利用までもう少し待っていてください！